

コントラバス部門
Double Bass

2019. 4.19-4.21

4.19(Fri) 第1次予選

4.20(Sat) 第2次予選

4.21(Sun) 本選

芦澤 春奈

岩田 小桃

金子 政裕

川野 朝葉

金 仙衣

小坪 直央

篠崎 和紀

十河 七海

陳 子沛

長坂 裕美

原田 遼太郎

方壁 さをり

水野 翔子

山崎 桂奈

Bowen Qian

Chaemun Lim

Lidong He

Seongsoo Hong

第8回
秋吉台音楽コンクール

8th Akiyoshidai Music Competition

弦楽四重奏部門
String Quartet

2019. 4.27-4.28

4.27(Sat) 予選

4.28(Sun) 本選

ウナ・カルテット

クアルテット インテグラ

チェルカトーレ弦楽四重奏団

ルクスカルテット

Blanc quartett

Ciel Quartet

HONO Quartet

Lemoned Quartet

Quartet POIRIER

Quatuor Hector

Zephyr Quartet

秋吉台国際芸術村
コンサートホール

入場無料

主催 / お問い合わせ：公益財団法人山口きらめき財団 秋吉台国際芸術村

(山口県美祿市秋芳町秋吉 50 TEL：0837-63-0020 URL：http://aiav.jp)

後援：山口県 山口県教育委員会 美祿市 美祿市教育委員会 朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞社 山口新聞 中国新聞防長本社

KRY山口放送 tys テレビ山口 yab 山口朝日放送 株式会社エフエム山口 エフエムきらら エフエムサンサンきらら 山口県文化連盟

コントラバス部門

◇審査員◇

審査委員長：永島 義男

石川 滋・池松 宏・黒木 岩寿・文屋 充徳・吉田 秀・金木 博幸

◆課題曲◆

※注意事項

- ・全てソロ・チューニングで演奏すること
- ・リピート、ダ・カーポ等の繰り返しは全てなし
- ・本選のみ暗譜

■第1次予選：①、②を演奏すること。

- ①ドラゴネッティ コントラバス協奏曲第3番 A-dur より第1楽章
- ②下記 a～d から1曲を選択
- a) ポッテジーニ 夢遊病の女のテーマとヴァリエーション
 - b) " タランテラ
 - c) " ガヴォット
 - d) " アレグレット・カプリチオ

■第2次予選：①、②を演奏すること。

- ①下記 a～g から1曲を選択
- a) パーシケッティ パラブル
 - b) エリス ソナタ
 - c) モウ リア王の哀歌
 - d) ツピンデン バッハに捧ぐ
 - e) アホ カデンツァ
 - f) ヘンツェ セレナーデ
 - g) 鈴木 聡 エッセイⅢ
- ②下記 a～h から1曲を選択
- a) ミシエック ソナタ 第1番 A-dur
 - b) " ソナタ 第2番 e-moll
 - c) " ソナタ 第3番 F-dur
 - d) ヘルトゥル ソナタ
 - e) ヒンデミット ソナタ
 - f) モンターク ソナタ e-moll (この曲のみチューニング A.E.H.E.)
 - g) シューベルト アルペジオーネ・ソナタ a-moll
 - h) 川上哲夫 ソナタ 第1番

■本選：下記①～⑤から1曲を選択し、全楽章を演奏

- ①ポッテジーニ コントラバス協奏曲 第1番 fis-moll
- ② " コントラバス協奏曲 第2番 h-moll
- ③クーセヴィツキー コントラバス協奏曲 fis-moll
- ④ヴァンハル コントラバス協奏曲 C-Ddur
(カデンツァはグリューバー版とする)
- ⑤ニーノ・ロータ ディヴェルティメント・コンチェルタンテ

弦楽四重奏部門

◇審査員◇

審査委員長：荒井 英治

漆原 啓子・大友 肇・川田 知子・須田 祥子・山崎 伸子・金木 博幸

◆課題曲◆

※注意事項

- ・リピート、ダ・カーポ等、繰り返しの取扱いは応募締切後に決定します。

■予選

- ・ハイドンおよびモーツァルトのすべての弦楽四重奏曲から1曲を選択し、全楽章を演奏

■本選：①、②を演奏すること。

- ①下記ベートーヴェンの弦楽四重奏曲から1曲を選択し、全楽章を演奏
- ・弦楽四重奏曲 op.18 1-6、op.59 1-3、op.74、op.95
- ②「①」との合計が50分となるよう、20世紀に書かれた弦楽四重奏曲のなかから任意の楽曲を選択し演奏する。
- *②については、超過する場合、一部楽章を抜粋して演奏することとするが、楽章内でのカットは認めない。



第7回秋吉台音楽コンクール結果

チューバ部門 2018.4.23-25

世界的にも珍しいチューバの単独部門開催とあって、募集の段階から大きな話題となっていたチューバ部門には、ドイツ・イタリア・中国など海外からも参加があり50名を超える参加により大きな盛り上がりを見せました。

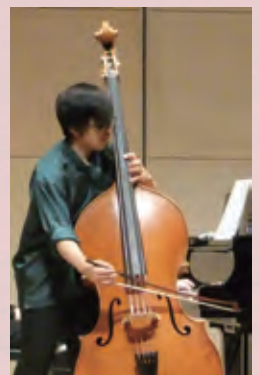
旋律楽器としてスポットの当たることの少ない、チューバのイメージを覆す歌心あふれる演奏が次々に披露され、一際豊かな音楽性と高いテクニックを見せた、マクシミリアン・ワーグナー・シバタさんが第1位に選ばれました。



第1位 マクシミリアン・ワーグナー・シバタ

弦楽器部門 2018.4.30-5.2

第1回、第4回に続き、3回目の開催となった弦楽器部門は、過去入賞者が顔をそろえる最もハイレベルなものになりました。過去2回とも第1位該当なしと審査の厳しい部門でしたが、第1回コンクール第2位入賞者で、確実に実績と実力を積み重ねての挑戦となった会田莉凡さん(ヴァイオリン)と、高度な演奏に各審査員から驚きの声があがった下川朗さん(コントラバス)が第1位を分けました。



山口県知事賞・第1位 下川 朗



第1位 会田 莉凡